

☆☆☆「かしこく やさしく たくましい松っ子」に！☆☆☆

大村市立松原小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和4年3月7日 No.24

☆☆☆子どもが「喜んで登校 満足して下校」する学校づくり☆☆☆

◆ 水質浄化実験報告会

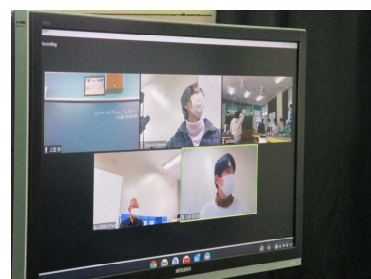
3月2日（水）の3～4校時の時間帯で、6年生が、「カキ殻・炭による水質浄化実験」の報告会を開催しました。この実験は、総合的な学習の時間の「私たちの海について知ろう」という学習の一環で、毎年6年生が取り組んでいます。今年度は、9月末に実験装置の仕組みや測定方法を教えてもらい、10月から定期的に水質の測定を行ってきました。

本来であれば、この実験のお世話をしてくださった、長崎大学大学院工学研究科と、NPO法人長崎海洋環境研究会の皆様をお招きしての報告会となるのですが、まん延防止等重点措置中ということでそれが叶いませんでした。そこで、大学の板山先生、学生の入部さん、研究会の山中先生に「リモート」で参加していただき、発表を聞いてもらいました。

実験の結果は、「かき殻・炭どちらも水をきれいにする効果があった」というものでした。これは、かき殻や炭が水をきれいにしていくのではなく、そこに住み着いている微生物が汚れを食べてきれいにしていくのだそうです。

発表の後、本当に微生物がいるのかどうかを、顕微鏡で見ってみました。実際に自分の目で微生物の存在を確認できて、子どもたちからは歓声が上がっていました。

講評の中で板山先生は、「将来的に、今回の実験で集めたデータが、きれいな水を利用できない世界の地域の人々を助けることにつながる」ということを話されました。また、山中先生からは、「汚れを除去してくれる微生物の観察ができ、水質浄化のメカニズムの理解ができたことがよかった。発表もとてもよかった。」というメールをいただきました。子どもたちに貴重な体験の場を提供してくださった、長崎大学大学院工学研究科と、NPO法人長崎海洋環境研究会の皆様感謝です。



◆ 校門のペンキ塗り

3月4日（金）、6年生が、卒業記念の作業として、校門と朝礼台のペンキ塗りをしてくれました。1週間前に、サビや汚れを落とす作業をして、この日が仕上げです。ペンキで服が汚れないように、カッパやビニール手袋等に身を固めて臨みましたが、一生懸命塗っていると、いつの間にか、手や髪の毛までペンキがついてしまいました。

きれいになった校門を、卒業式の日を開ける予定です。
6年生、ありがとう。

◆ 6年生を送る会



3月3日（木）の2校時に、「6年生を送る会」を開催しました。昨年同様、6年生には体育館にいてもらい、学年ごとに交代で体育館に行き、出し物を披露しました。

一学年ずつしか体育館に入れませんので、体育館での様子を各教室のモニターに映し、自分たちの発表ではない時間は、他の学年の発表が教室で見られるようにしての開催です。

どの学年も、6年生への感謝の気持ちをこめて、一生懸命出し物を披露していました。思いが伝わってきて、とても心温まる時間となりました。



↑ 〈6年生の皆さん〉 ↑



↑ 1年生



↑ 2年生

3年生 ↓



4年生 ↓

↑ 6年生ありがとう 中学校でもがんばって



6年生のみなさん 卒業おめでとうございませす お元気で ↑



← 5年生

